

日本初の民間人校長(都立高島高等学校)体験記

《民間会社で培った経験とバイタリティを学校経営に》

内田 睦夫



「先生！先生！と繰り返し返し声を掛けられた末に、やっと自分のことかと気付く民間人校長一年目。」

教育界という総てが異文化の中で戸惑いと驚く日々で学校経営はスタートしました。(ここでスペースに限りがあるため、民間人校長への道に進んだ理由と多岐にわたる学校経営改革の詳細は省略させていただきます、校長着任時における教職員との関係及び相互信頼を得つつ改革断行する点をお話させていただきます。)

平成十二年八月、多くのエントリー者がある中、二人の者が選ばれた。東京都教育委員会(以後「都教委」)は、一人を学校設備、教職員、生徒等々総てが民間人校長を受け入れる準備をした新規学校への配属。一方私は既存校そのものの都立高島高等学校(以後「都立高島」)への着任となった。後に理由を確認したところ、面接を担当された教育委員・教育庁幹部・大学教授・商工会議所幹部十一名全員の意見として、私の幅広い経験とバイタリティに富む点に期待し「新たな学校経営」「教職員意識改革」そして「都民に信頼され観える学校教育」、加えて「都立学校から甲子園出場」等々の実現に懸けたとのことでした。

平成十二年十月、教育庁人事部にて六ヶ月間の校長研修を経て、平成十三年四月都立高島に着任した。(以降の内容は、日立製作所の幹部、諸先輩、同僚の温かい支援があればこそ実現したことを報告します)

四月二日、着任当日職員室に向かい副校長の案内で教職員への挨拶をした。端では、テレビ六局のカメラが終始追いかけている。各教員とのコミュニケーションをとる意味から一人ひとりに声を掛けてみた。その結果誰一人として笑顔はなく、無視する態度を露わに示した。多少予測はしていたものの流石に私もショックを感じた。カメラが追う最中、仕方がないと校長室に戻り対応策に悩む日々が続いた。

四月十日、初めての「職員会議」で「平成十三年度学校経営計画」(日立時代の部長方針に準じた内容)の詳細説明を実施した。その内容は、「目指す学校像」「学校経営諸施策」「教育内容の具体策」「生徒・保護者・地域の満足度」等々総て目標数値・担当者明記したA3サイズ版である。説明しつつ教職員の様子を窺えば、聴き入る者は全くない。翌日職員室にて配布した資料の約三割がゴミ箱の中で見た。

ここで何を言いたいかは、当時総ての都立学校では、「理念」こそあるがその理念を実現する諸施策が全くなく、個々の教員が各々の能力に準じたクラス

経営を実施して学校を

経営する指針は示され

ていない状況であ

った。教職員が「学校経営計画」そ

のものを理解できないのは当然だった。都教委が民間人校長に期待した中に、一本筋が通った学校経営手法

だった。

平成十四年度以降、「学校経営計画」をトップダウンからトップダウン&

ボトムアップの合作版として、教職員を巻き込み、学校経営参画の実現

をした。翌年の平成十五年度から全

都立学校では、校長主導での「学校経営計画」が実施された。最終的に「マ

ネジメントサイクル」を的確に廻す

ことにあり、都立高島がパイロット

スクールとして成果をあげることが

できた。教職員と対立構図で始まった

学校経営改革が短期間で動き出せたのは、都教委の新規「人事考課制

度」の効果大と言える。各教職員は、

年度初め自己申告書を提出し、学期

毎に校長と五十分の個人面談が実施

される。私は、絶好のチャンスと捉

え、教職員六十人余との相互信頼と

目指す学校像の理解を確保するた

め、説明は可能な限りビジュアルな

資料を介して最大限の努力をした。

時には趣味を通して共通点を探りも

した。教職員の大半は「教育は素人の

民間人校長」と考え、私の言うこと、

考えることの総てを否定する状況で

あった。人間最も辛いことは「無視を

されること」です。私と同時期広島県

にて民間人校長が採用され、残念に

も自らの命を絶った。否定的な教職

員、理不尽な要求をするモンスター

ペアレント、更にバックアップでき

なかった教育委員会…実に無念であ

ったかと思う。

着任二年目になり、私が都教委から

自分達を監視するために来たかと警戒

する教職員

も大きく変

わり、やつ

と校長とし

て認め、建

設的意見を

交換する関

係に至っ

た。実に充

実した日々

となり、精

力的に経営改革を投じていった。以下

代表的な項目の概要を示します。

①学校配布予算の一般需要費&備品約

三千万円を旨す学校像実現に校長権

限で分配する「自立型予算」採用。

②教員業績評価要素の学習指導、進

路・生活指導、経営参画、特別活動を

当該校に適した評価率を校長権限とし

た「業績評価」採用。

③空調導入の「受益者負担方式」採用。

④学校組織に新規「広報情報部」採用。

⑤前述した「学校経営計画」及び「学校

経営報告」「学校評価」からなるマネー

ジメントサイクルの全都立学校実施。

都教委は、実に私の意見を重視するス

タンスで意欲的改革断行され改めて敬

意を表しています。

校長退任後、都教委の委嘱を受け、

都教職員研修センター教授、併せて、

現在も継続中の都立高島高等学校経営支援セ

ンターアドバイザーを務めています。

講演二百七十回に及ぶ体験内容の一部

を述べましたが、実に有意義な体験で

した。

内田 睦夫氏 連絡先

〒316-0032 日立市西成沢町4-30-10

電話 0294-37-3231

メール:na22886@sds.so-net.ne.jp



校長時代生徒達とのふれあい



全卒業生へ直筆卒業証書作成中の筆者

同好会行事に参加して

「デジカメクラブ」 鈴木 英雄



同好会への参加はHP会がスタートで初回からと記憶しています。昼食込で一日過ごせる場所があればアウトドア（サッカーやゴルフ）の隙間に、とデジタルカメラの安いのを求めたばかりでしたので参加させて貰いました。同好の士の集まりで、皆さん技量優秀、向上心の旺盛な人たちで、最初は話題になっている中身も理解できない（今も新技術はそうですが）居心地の悪さを、メンバー皆さんの人柄の良さで居続けて現在に至っております。例会も半分しか出られず、撮影会も日程が合ったら人数合わせになれば、とカメラは飾りに参加する不真面目な会員ですが、直近では鎌倉やスカイツリー等にも参加次は何処？と楽しみにしています。

ただ役割分担持ち廻りにも貢献出来ず、永年甘えてるだけでは不遜ではないか？と思悩みながら今暫く在籍したいと願っております。同好会＝研鑽会ではないと割り切れる方の応援参加を期待しています。

「野鳥自然観察」 佐藤 正直



平成15年4月、みどりの日に団地の傍にある赤羽緑地公園が「自然観察ふれあい公園」という愛称でオープンした。それまでは周囲の横穴墓や灌木が葛(くず)、つた、雑草に覆われて人を寄せつけないほどの場所だったが、環境が整備されて見違えるようにきれいな公園になった。「野鳥の会」の親友からこの緑地公園周辺の野鳥を観察しないかとの誘いがあり興味津々で初めて参加した。公園内には予想外に、モズ、セキレイ、ジョウビタキなど沢山の野鳥がいてびっくり。会の人たちが木々の梢にいる小鳥を簡単に見つけだす観察力にも感心した。この後、貝塚公園と久慈川河口を歩き干潟の野鳥を観察した。

これから渡り鳥がどんどん飛来してくるので賑やかになる由。野鳥の会の魅力は新鮮な空気を吸って無心に湖沼、河川、里山を巡り歩いて野鳥、昆虫、野生の植物などを観察することができ健康増進にはうってつけの会だと確信している。

「勝田 PC」 渡辺 網信



本教室をずっと受講しておりますが非常に有益であり、また楽しい教室であります。勉強の成果を、地域の公民館活動で小生の所属している（遊歩クラブ）での会報作成にフルに活用させていただきます。最初は会報の用紙決定、レイアウト作成から始まり写真の補正、取り込み、また、写真への文章の取り込みなどなど、ここで一から勉強させていただいたことを毎月の会報作成に使わせてもらっています。お蔭様で別に10年間の歴史として纏めた会のアルバム作成も無事に完成いたしました。

ワードやエクセルの初歩から、近頃はGメール、ウイルス対策やフリーソフト紹介等、日々の進歩に応じた的確な話題をとりあげ、新しい知識を教えてください。また、分らないことはざっくばらんに講師また会員の方にお尋ねし、三人寄れば…とやらで、何とか解決策を見つけだし、問題に対処し、日々進んでいる頭の老化現象を少しでも食い止めるべく頑張っております。本教室に皆さんが楽しみにして出席できるのも、渡部、竹盛講師、いつも事務局としてご苦労掛けている佐々木さんなどのおかげであります。本教室のある限り、これからも是非楽しみながら出席したいと思っています。

支部からの お知らせ

理事会・茨城支部役員会報告

* 第61-4回 日立社友クラブ理事会報告

1. 開催日：平成24年9月4日(火)
2. 議事
 - ・新入会員の審議
満65歳到達者(入会有資格者)124名全員が入会を承認され、会員数は5,396名となった。
 - ・第62回日立社友クラブ総会の件
10月5日(金) ホテルニューオータニで実施。
長寿祝 白寿：4名 米寿：63名 喜寿：301名

* 平成24年9月 茨城支部役員会報告

1. 開催日：平成24年9月7日(金)
2. 議事
 - ・新入会員の審議
新入会員4名の審議が行われ、入会が承認された。
9月7日現在で茨支部会員数は1,079名となった。

年会費納入お忘れの方へお願い

会費(同好会費含む)の納入をお忘れの方には、個別にその内容を別紙にてご通知致しておりますので、ご確認の上納入下さるようお願い致します。

日立理科クラブからのお願い

皆様にお世話になっている日立理科クラブです。只今、「理科室のおじさん」を3名募集しています。「子ども好き・科学好き・モノづくり好き」な方で、週2回小学校へ行ける方、どうぞ、ご連絡ください。(平成25年4月からの活動になります。)

連絡先：日立理科クラブ 畑山または香川
Tel・Fax：0294-24-3104

訃報 真に残念ですが、苦楽を共にした次の方がお亡くなりになりました。衷心よりご冥福をお祈り致します。

浅沼 税	平成24年 7月 9日	享年 80歳
新谷 雅男	平成24年 8月 22日	享年 84歳
渥美 秀夫	平成24年 8月 28日	享年 75歳
大竹 正	平成24年 9月 21日	享年 81歳

編集後記 武田さんの随筆では、愛情が人を作り、人の関わりを育むことを、あらためて認識させられました。内田さんの体験記では、初の民間人校長としての孤軍奮闘に頭が下がります。氏の改革の波が全国に広がりますよう願ってやみません。高齢化による会員数減少を危惧します。健康維持に留意され、また新会員の勧誘にご協力ください。

長島重和

同好会の行事ご案内 (11月～1月)

1. 第51回歩こう会【北茨城海岸を歩く】

歩こう会の海岸コースの4段目として北茨城海岸を計画しました。皆様のご参加をお待ち致します。

- ・開催日：平成24年11月15日(木)
雨天延期11月28日(水)
- ・集合：常磐線大津港駅 10:30 スタート
JR時刻:水戸9:04 勝田9:14 大甕9:29
多賀9:33 日立9:44 十王9:54 大津港
10:15 着
- ・コース：大津港駅→大津港→神岡上海岸→二ツ
島海岸(昼食)→弟橋姫神社→磯原駅
14:30 解散 (8.5km 平坦地)
- ・持参品：弁当、飲み物、
- ・会費：200円(非会員はプラス300円)
- ・申込締切：平成24年11月7日(水)
- ・申込先：須江二郎 Tel/Fax. 0294-53-5901
E-mail : j-sue@nifty.com

2. 第54回研修会

【鹿島地区の風力発電所と環境関連施設他見学】

関東最大クラス(2000KW×10基)のサミットウインドパワー(株)鹿嶋発電所と廃棄物再資源化、環境改善を目指した鹿島RDF(固形燃料)センターおよび花王(株)鹿嶋工場の見学会を実施します。見学後、鹿島神宮を参拝します。

- ・開催日：平成24年11月30日(金)
- ・集合：大甕駅前(常陽銀行大甕支店前) 7:00 発
JR上り6:55着、下り6:52着を待って
出発
日立南ドライブイン：7:10
- ・帰着：大甕駅前 18:00頃の予定
- ・会費：4,000円予定(バス代、昼食代他)
- ・募集人員：先着40名
- ・申込締切：10月31日(水)
- ・申込先：石田和夫 Tel/Fax : 0294-34-0209
E-mail : ishida.kazuo@nifty.com

3. 定例行事予定一覧(開催日・場所・時間などは各グループより、別途茨ネット等により連絡致します。)

グループ名	連絡先	実施日(曜日)			場所	時間	備考
		11月	12月	1月			
野鳥自然観察グループ	城戸勝弘 0294-39-2119 kkido@kxd.biglobe.ne.jp	19(月)			小山ダム	9:00～	参加費:¥200/回 原則雨天中止
			17(月)		久慈川河口	9:00～	
				21(月)	千波湖	9:00～	
囲碁の会	日立地区 助川一弥 0294-24-3768 kazy.sukegawa@net1.jway.ne.jp	14(水)	12(水)	9(水)	同好会本部	10:00～	(12/12は忘年大会) 参加費:¥100/回 大会のみ:¥1500
	勝田地区 七海清 029-273-8450 fwny8718@mb.infoweb.ne.jp	28(水)	26(水)	23(水)	大島コミュニティセンター	9:00～	
料理教室	澁口七郎 0294-43-5134 s-shibuguchi@net1.jway.ne.jp	12(月)	10(月)	15(火)	明治商会	10:00～	参加費:¥1600/回
		26(月)		28(月)			
卓球クラブ	綿引邦彦 0294-37-1491 perroygato4923@net1.jway.ne.jp	7、14、 21(水)	5、12、 19(水)	9、16、 23(水)	会瀬体育館	9:00～ 12:00	参加費、会場費等 まとめ:¥2500/年
デジカメクラブ	高原邦明 0294-53-7101 k-takahara@rio.odn.ne.jp	5(月)	3(月)	7(月)	同好会本部	10:00～ 15:00	参加費:¥1000/回 昼食代含む
写真五七五	八巻秀雄 0294-34-4173 yamaki@green.ocn.ne.jp	2(金)	7(金)	4(金)	大久保 交流センター	9:00～ 12:00	参加費:¥300/回 昼食別途
パソコングループ	HPの会 中村進 0294-52-5525 ssm2332@knh.biglobe.ne.jp	6(火)	4(火)	10(木)	同好会本部	10:00～ 15:00	参加費:¥1000/回 昼食代含む
	基礎講座 山田和夫 0294-22-3950 k-yamada@bb.wakwak.com	13(火)	11(火)	8(火)	同好会本部	10:00～ 15:00	参加費:¥1000/回 昼食代含む
	勝田地区 渡部喜久雄 029-282-7633 kikuo_wa@d1.dion.ne.jp	27(火)	26(水)	22(火)	ひたちなか市 ワークプラザ	13:15～ 16:00	参加費:¥700/回
	シニア パソコン 山田和夫 0294-22-3950 k-yamada@bb.wakwak.com	19(月)	17(月)	21(月)	同好会本部	10:00～ 15:00	参加費:¥1000/回 昼食代含む
	Photoshop 勉強会 安田出 0294-37-1959 yasuda@i.email.ne.jp	20(火)	18(火)	15(火)	同好会本部	10:00～ 15:00	参加費:¥800/回 昼食代含む
Dreamweaver 勉強会		29(木)	27(木)	24(木)	同好会本部	10:00～ 15:00	参加費:¥800/回 昼食代含む

第8回 デジカメ写真展のご案内

デジカメクラブ、野鳥・自然観察グループ、写真五七五グループ合同の写真展を開催します。ご家族、ご友人お誘いあわせの上、ご来場をお待ちしております。

- ・日時：12月12日(水)～12月16日(日)
9:00～17:00(最終日は15:00まで)
- ・場所：多賀市民プラザ 1階ギャラリー

“茨ネット”メール会員に加入しませんか!

1. 同好会案内(変更も含めて)/活動報告、支部会員からの情報などをいち早く知ることができます。
2. 加入方法は、支部HPの「支部からのお知らせ」→「支部会員メールシステム」→「茨ネットメールへの加入勧誘」を参照ください。
3. メールアドレスを変更した場合は、管理担当 滝川<takika-y@mrh.biglobe.ne.jp>まで連絡下さい